

甲賀市LINE
公式アカウント

友達登録してね

新型コロナウイルス
情報も配信中!

- P2-3 新年のごあいさつ
- P9 子育て世帯への給付金
- P14 生活の困りごと相談窓口
- P16-17 第5回市政に関する意識調査の結果

特集

豊かさって何だろう？

P4-7

オール甲賀で
ギネス新記録
達成!!



今月の表紙

折り紙手裏剣展示数でギネス認定!

【甲賀流リアル忍者館で】

(関連記事は20ページ)

INFORMATION

『マイナンバーカード』を取得しましょう!

- 健康保険証などへ利用範囲拡大中
(これまでの健康保険証も引き続き
利用できます)

★出張申請サポート実施中です!

出張申請、
詳しくは



謹賀新年



我が千支歳
虎は千里往って 千里還る

甲賀市議会議員 田中 喜克



「選ばれるまちづくり」への
新たな挑戦

甲賀市長 岩永 裕貴

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が長期化し、日常の暮らしにも大きな影響がある中、市民の皆様には感染防止等に多大なるご協力をいただいておりますこと心より感謝申し上げます。また、ワクチン接種を含めコロナ対応にご尽力いただいております医療関係者の皆様に改めてお礼申し上げます。

この2年間は、地域や学校行事等の中止が相次ぎ、大変残念な思いをされた方も多かったことと思います。今年こそは、まちに皆様の笑顔と活気があふれる年となることを切に願うものです。

本市は基礎自治体として、国・県等には見えない、市民一人ひとりの生活の現場をお預かりしています。新型コロナウイルスから皆様の健康と暮らしを守りながらも、甲賀市の将来を切り開くため、今取り組むべき課題に果敢に挑んでいく所存であります。

このことから、第2次甲賀市総合計画第2期基本計画の趣旨を踏まえ、「新しい豊かさ」への挑戦を軸に、引き続き新型コロナウイルスへの対策はもとより、移住・定住施策、誰一人取り残さない地域共生社会への施策を着実に進めてまいります。また、人口減少や少子高齢化が、コミュニティ活動に大きく影響を及ぼしていることから、将来にわたり持続可能な地域を次世代につなぐために、地域コミュニティと行政とのさらなる連携による新たな仕組みづくりにも取り組んでまいります。そして、いよいよ本年6月に「第72回全国植樹祭」が開催されます。こうした好機を活かし、またコロナ禍による時代の大きな転換期を前向きに捉え、「選ばれるまちづくり」を着実に進めてまいりますので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、本年が明るく希望に満ちた年となりますと共に、皆様の健康とご多幸を心からお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃より本市議会の運営並びに活動に対しまして、温かいご支援とご協力を賜わり、厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、「コロナ禍」という言葉が世の中を席卷し、新型コロナウイルスの感染拡大によって、私たちの生活は厳しく、また著しく変化した一年でした。

国では感染拡大防止の緊急事態宣言等の措置を講じられ、甲賀市においては、いち早く、市民の立場に立ったコロナワクチン接種体制を確保し、市内医療機関を始め、関係各位の多大なるご尽力のもと、円滑にワクチン接種を実施いただきました。深く感謝を申し上げます。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の甲賀市ゆかりの選手では、ライフル射撃競技の山田聡子さん、ブラインドマソンの藤井由美子さん、トライアスロンの宇田秀生さんが大活躍され、私たちに夢と感動を与えていただくとともに、何事にも高く燃え上がる甲賀市民の秘めた力を広く国内外に知らしめていただきました。本当にありがとうございます。

さて、甲賀市は、岩永市長の二期目二年目の年となり、市長の指揮のもと、市政の実施展開がより大きく伸び、勢いを増す飛躍の年であればと願います。今年の干支である「寅」を用いた故事には、「虎は千里往って千里還る」という言い伝えがあります。

これは、虎は一日で千里の道を往復できると言われることから、「勢いの盛んなさま」、「子どもたちのいる里に戻る、愛情の深いさま」を言います。

この最良のときにあたり、市議会および議員は、自らの役割、活動の原点に立ち戻り、より積極的に住民活動の中に入り、「住民の必要とすること」、「求めていること」を見つけ、「虎」の故事に沿って、市政に関わる政策形成に参画し、議会改革に取り組む所存です。

市民の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き一年になりますことを心から祈念申しあげ、新年のご挨拶といたします。



豊かさって何だろう？

小さいときに遊んだあの場所、今も変わらない風景、また一方でコロナ禍により外出が制限されてきたことから身近なところに「こんなに良いものがあったんだ」と新たに発見された方もあるのではないのでしょうか。
今月は「豊かさ」をテーマに移住者交流会や若者が中心となったまちづくり活動を通じて考えてみました。

移住者交流会

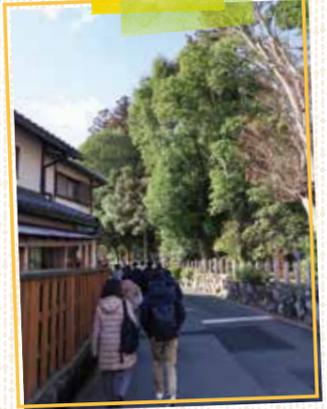
～甲賀市の良さについて参加者の声～



古い建物の中に新しいお店があるなど新旧が融合したまちですね



移住者どうしのつながりができればいいな



人があたたかいですね



移住するための情報がいっぱいあればいいな



一言では表現できない良さ
「約20年前、自然の中でゆつくりと子育てをした」と思い大阪から信楽へ移住しました。たまたま友人との会話がきっかけで自分の生まれ育った大阪から日帰りで行けることを知ったことが大きな理由でした。今では周囲から武市さんって移住して来られたの？と聞かれるくらい地域に馴染んでいる印象があるようです。
バスガイドや移住の経験を活かして観光ガイドとしても活動する武市さんは現在、環境活動や空き家問題に取り組み、古民家再生プロジェクトや移住したい方と空き家をつなぐNPOの設立に向け奔走されておられます。
「甲賀市は、歴史、文化、自然

武市智子さん



▲「温かい人柄が大好きです」と話す武市さん

大阪府出身、バスガイドをしていた経験から現在も滋賀県地方ガイドとしても活躍中。これまで10年間、信楽で手作り市である「けなげな市」を主催。

波多野悠佳さん



▲「奥深くてももしろい信楽が大好きです」と話す波多野さん

Uターンにより信楽に移住。現在は信楽でサロンのお店を開く傍ら最近ではクラウドファンディングにより朝宮茶のお土産をプロデュース。

点がつながれば無限の可能性

「小学校2年生のときに京都から信楽に来ました。そこから一度仕事のために神奈川県に行きますが、5年前にお店を開こうと信楽にUターンで移住してきました。小さい頃は近くにお店がたくさんある便利で楽しいところに住みたいと思っていました。今のお店を開くにあたり人が集まる大津や草津を考えましたが、少し違ったことをしたいと思い、一度地元である信楽を見直してみようと考えました。
不動産会社や知り合いなどに聞いたりにしていたところ、たまたま

信楽を会場に開催された「移住者交流会」、京都や遠くは東京から移住を考えておられる方や数年前に移住された方などが参加され、お互いに意見交換や信楽のまち歩きを体験されました。同交流会にゲストとして参加されたお二人にお話を伺いました。

イベントのボランティアスタッフをした時に参加者の一人から隣の空き家を紹介いただき、その古民家をお借りしお店を開くことができました。

オープン当初は信楽焼や朝宮茶などのことをブログに書くことで信楽のことを知ってもらい集客につながりました。最近ではお土産のパッケージ企画や、お茶缶のデザインを使った一筆箋を作りました。現在も小さい頃の経験と移住してきた経験を活かしながら、大好きな信楽で暮らし続けています。

甲賀市は、歴史や文化、信楽焼、お茶などあらゆるものがあります。いろいろなものがつながれば、無限の可能性が広がるのではないのでしょうか。」
今後甲賀市を全国に発信いただくようよろしくお願ひします。



などの素材がたくさんあります。ありすぎて一言では言い表せないところが逆に良いのではないのでしょうか。私自身、いろいろな地域を見てきた中で甲賀市は移住者ですんなりと受け入れてくれる懐の深い人柄や土地柄が大好きです。」
空き家と移住者のマッチング、この課題に真直面から挑戦する武市さん。甲賀市の良さをさらにのばすため、オール甲賀でがんばりましょう。



Let's Enjoy!

若い力でワクワクするまちづくり



やすらぎを感じるまち



良い意味で
田舎を感じるまち



夜空がきれいなまち

当初昨年10月に設置予定であったモザイクアート
(1,224枚の色紙でハロウインの絵が完成)

事故が起こらないまち!

いろんな人が
笑いあえるまち!



みんなが未来を
楽しめるまち!

緑がいっぱいのまち!

みんなが元気に
暮らせるまち!

プロジェクトの中心メンバーである生徒(左から齋藤舞(さいとうまい)さん、加藤賢一(かとうけんいち)さん、村井明花音(むらいあかね)さん)

1,224枚の想いをひとつに ~ワクワクできるまちへ~

大学や就職などで甲賀市を離れてしまう若者が多い中、
中学生自らがまちづくりに関わろうと取り組む甲南第一自治振興会を取材しました。

若い時に地域とのつながりをもつことで、甲賀市を好きになる、将来も住み続けたいと思える、そんな魅力的なまちを自分たちの手で創りたい、そんな想いで立ち上がった「学区イベントプロジェクトチーム」。

20代の若者を含む7人が進めるこのプロジェクトでは中学生が中心となり活動が進められています。集客イベントが難しい中、企画第1弾として小さな色紙を貼り合わせ1枚の絵を描く「モザイクアート」を駅舎が新しくなったJR甲南駅に展示しようというアイデアが発案されました。

小さな色紙には地域が魅力的で住みやすいまちであって欲しいと願い、学区内の甲南第一小学校、甲南中学校の児童、生徒約1,000人に「将来のまちに関するワクワクすること」を色紙に書いてもらうよう学校に依頼し実現しました。

完成したモザイクアートは昨年11月22日(月)から28日(日)までの間展示され、駅を利用される方々をはじめ、地域の方々にもアピールされました。



次はマルシェを開きたい

自らの意思で積極的にプロジェクトに携わった3人の中学生に思いをお聞きしました。

若者が甲賀市から離れてしまうことについては、
「楽しいものが少ないと甲賀市から離れてしまうという気持ちはわかりますし、仕事のために甲賀市を離れてしまう必要もあると思います。そこで仕事したいということではなく、その仕事ができるかということが重要なのではないのでしょうか。」

プロジェクトに参加したことについては、
「学校の生徒会に関わった経験から、生徒会以外の場でもいろいろなことをやってみたいと思ったのがきっかけです。また地域に関わるのは楽しそうだし、役にも立てるかなと思いつきました。大人の方と地域を盛り上げるために意見を交わすのは楽しいです。このアートは第1弾ですが、第2弾ではマルシェを開きたいと考えています。第3弾、第4弾もこれから考えていきたいです。」とすでに次の構想も頭の中にあるということで、これからの甲賀市を担う若く頼もしい姿に出会うことができました。

今だからこそ見つかる

「新しい豊かさ」

皆さんは「豊かさ」という言葉にどのようなことを思い浮かべますか。

お金や物に不自由なく暮らせること、車がなくても近くのお店で何でも買えること、また健康であり、家族が仲良く暮らすことといった心の豊かさもあると思います。

コロナ禍で新しい価値観が生まれ、生活スタイルなどが足早に変化しましたが、そんな時だからこそ、いつもの暮らしの中に実は素敵で大切なものがあつたんだと気づかされることもあるのではないのでしょうか。

そこに住み続けているからわかる良さ、移住してきたからこそわかる良さを見つめてみる、自分のできることを考えて、新しいことに挑戦してみる、こうした活動の中で心の充実感が味わえる暮らしも豊かさの一つだと思えます。

自然と調和のとれたまち、誰一人取り残さないみんなの居場所があるまち、若者たちが挑戦できるまち、そんないつもの暮らしの中にこそ「新しい豊かさ」が生まれる甲賀市をみんなで考えていきたいですね。

子育て世帯を応援します

国制度 『子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)』

子育て世帯の生活を支援するために一時金を給付します。



- 対象児童** ①中学生以下(0歳～15歳) 令和3年9月分の児童手当(本則給付)の支給対象児童
 ②高校生世代(16歳～18歳) 令和3年9月30日時点で保護者が市内在住の児童(平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれ)
 ※保護者の所得が児童手当(本則給付)の支給対象となる金額以内であること。
 ③新生児 令和4年3月31日までに生まれた、児童手当(本則給付)の支給対象児童

申請手続き **申請不要の方** 対象児童①または③の児童の保護者。対象児童①と②両方の保護者。
申請が必要な方 対象児童②の高校生世代のみを養育する保護者、所属庁から児童手当を受給している公務員など。詳しくはホームページをご覧ください。
申請期間 3月31日(木)まで **給付額** 対象児童1人につき10万円
給付時期 申請不要の方のうち、児童手当受給者は、手当で登録されている口座に年末の12月24日(金)に支給しています。 **受付窓口** 子育て政策課、土山・甲賀・甲南・信楽の各地域市民センター

令和3年4月に通知済

国制度 『子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分・ひとり親世帯以外の子育て世帯分)』

給付金の対象となる方で、まだ申請がお済みでない場合は、期限までに申請してください。
 ※対象者、申請手続きなど詳しくはホームページをご覧ください。



▲ひとり親世帯の方

- 給付額** 対象児童1人につき5万円。
申請期間 2月28日(月)まで
ご注意ください 令和3年4月分の児童扶養手当の受給者、令和3年度の住民税が非課税の方で、令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者は支給済みです。



▲ひとり親世帯以外の方

問合せ 子育て政策課 子育て政策係 TEL69-2176 FAX69-2298

令和3年11月に通知済

市制度 『子育て世帯くらし応援特別給付金』



左記の子育て世帯生活支援特別給付金の支給を受けた方に、甲賀市独自で給付金を支給します。

- 給付額** 1世帯あたり5万円に児童1人あたり1万円を加算
申請手続き 申請は不要です。対象者へは個別に通知します。
ご注意ください 他市町で子育て世帯生活支援特別給付金の支給を受けた方は**対象外**となります。

甲賀市就職氷河期世代JOBフェア

※参加には事前申込みが必要です。
日時 2月15日(火)午後1時から午後4時まで(受付開始は午後0時30分から)
場所 甲賀市まちづくり活動センター「まる一む」(甲賀市水口町水口6009番地1)
対象者 甲賀市で正社員として就職を希望する概ね35歳から54歳までの方
事前申込み方法 1月5日(水)から2月8日(火)までの間に申込先に申し込んでください。
申込先 ハローワーク甲賀 TEL62-0651 FAX63-1825
出展企業・事業所 甲賀市内の企業・事業所10社が参加予定です。企業から仕事の内容・労働条件・福利厚生などの説明や面談を行います。甲賀市での就職をお考えの方はぜひお越しください。
 ※参加企業・事業所は市ホームページに掲載します。

問合せ 商工労政課 商工労政係 TEL69-2188 FAX63-4087

新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目接種)について

新型コロナウイルスワクチンの2回目接種を受けてから原則として8か月以上を経過した方で希望される方を対象に、3回目のワクチン接種を開始しています。対象となる方には、接種可能日のおおむね一か月前より順次接種券を郵送しますので、接種券がお手元に届くまでお待ちください。



なお、2回目接種の後に甲賀市に転入された方や、他市町で接種を受けられた方で、市で接種記録を確認することができない方は接種券が届かない場合があります。ご自身の3回目接種の時期になっても接種券が届かない場合や、届いた接種券を紛失・滅失された方は市へお問い合わせください。

3回目のワクチン集団接種会場や個別接種を実施する医療機関などの情報は、接種券に同封するチラシに記載します。その他、3回目接種に関する情報は、市広報紙や市ホームページなどで随時お知らせします。

1月4日(火)から「甲賀市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター」を再開します

新型コロナウイルスワクチン追加接種の開始に伴い、ワクチン接種に関する相談や予約を行うコールセンターを再開します。
 ※接種券の発送に関する個別のお問い合わせにはお答えができません。
 甲賀市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
 TEL0120-102-852(受付時間9時～17時/土日・祝日も対応。通話料無料)

問合せ 新型コロナウイルス感染症対策室 TEL69-2154 FAX69-2255



第72回全国植樹祭カウントダウン 200日前イベントが開催されました



令和4年6月5日(日)に、甲賀市「鹿深夢の森」を主会場として行われる第72回全国植樹祭をPRする「カウントダウン200日前イベント」が、昨年11月27日(土)に開催されました。

イベントでは、三日月知事と甲賀木の駅運営委員会の大原久和さんらによるトークセッションや、「苗木のホームステイ」により各ご家庭で育てられた苗木を植える植樹体験が行われたほか、岩永市長や大原緑の少年団の子ども達による記念植樹などが行われました。



▲育てた苗木を植樹する参加者



▲クロマツを植樹する大原緑の少年団

～鹿深夢の森(芝生広場)整備工事のお知らせ～

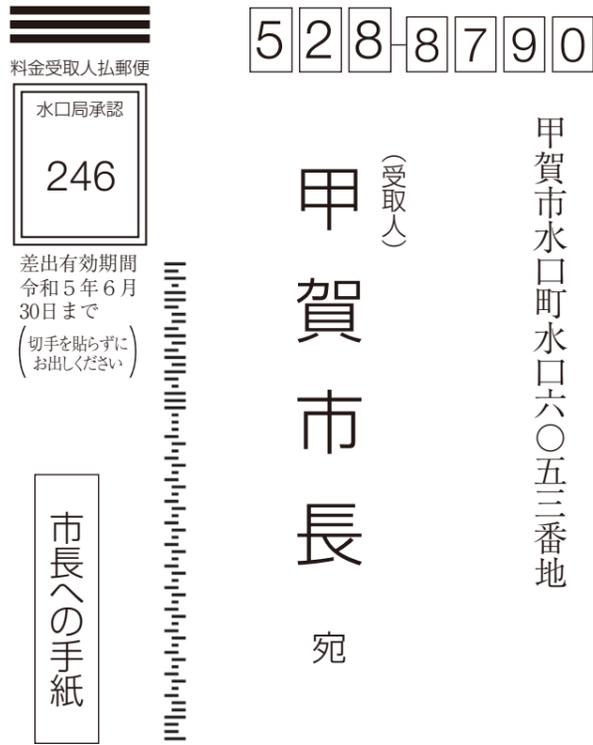
第72回全国植樹祭の会場造成工事のため、鹿深夢の森の一部区域のご利用を制限させていただきます。
期間 令和4年1月頃～10月末まで(予定)
 (式典会場の復旧工事含む)
 なお、令和4年3月末までは遊具修繕工事を行うためご利用いただけません。大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 林業振興課 全国植樹祭推進室
 TEL69-2199 FAX63-4592
 (遊具修繕工事に関すること) 建設管理課 公園緑地係
 TEL69-2208 FAX63-4601



▲全国植樹祭をPRする記念植樹の参加者





下記のとおり封筒を作ってください。
①キリトリ線に沿って切り、中央を山折りにしてください。
②のりしろにのりをつけて貼り合わせてください。
③切手は貼らずにそのままポストへ投函してください。

(山折り)

オール甲賀でまちづくりを進めるため
皆さんの建設的なご意見をお寄せください

市長への手紙

まちづくりの主役は市民の皆さんです。皆さんとともにオール甲賀で、子どもから高齢者まで、誰もがいきいきと活躍できるまちをつくるため、ご意見やご提言をいただく「市長への手紙」をお待ちしています。

- お手紙は市長が読ませていただきます。
- 「市長への手紙」は、秘書広報課や各地域市民センター等にも置いています。

※次の内容は「市長への手紙」としてお受けできませんのでご了承ください。

- 法令違反に関わる告発、警察捜査、許認可に関わるもの
- 特定の個人や団体などを誹謗中傷するもの

問合せ 秘書広報課 広報広聴係
TEL 69-2101 FAX 63-4619

第16回 「全国学校給食 甲子園」滋賀県代表に 選出

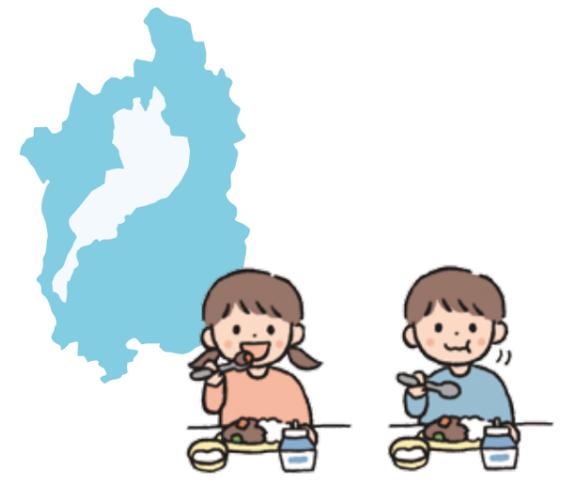
西部学校給食センターで考案した献立が、全国の学校給食の献立を競う「第16回全国学校給食甲子園」において滋賀県代表に選ばれました。「びわこ産ほんもろこのお茶あげ」や「かんぴょうのあえ物」など郷土にちなんだ献立となっています。

この献立は、昨年12月17日(金)の食育の日に市内の小中学校にふるさと献立として提供しました。



▲滋賀県代表に選ばれた献立

問合せ 教育総務課
TEL 69-2241 FAX 69-2293
西部学校給食センター
TEL 62-0743 FAX 63-4250
東部学校給食センター
TEL 88-3903 FAX 88-7370



マイナンバーカードをつくりましょう!

POINT ●いろいろな申請方法がある! ●初回申請は無料! ●申請から交付まで約1か月!

スマートフォンによる申請

- STEP 1** スマートフォンのカメラで顔写真を撮影します。
- STEP 2** 個人番号カード交付申請書の二次元コードをスマートフォンのカメラで読み込み、申請用Webサイトにアクセスします。
- STEP 3** 画面にしたがって必要事項を入力の上、顔写真を添付し送信します。

郵送による申請

- STEP 1** 個人番号カード交付申請書に必要事項を記入し、顔写真を貼り付けます。
- STEP 2** 交付申請書の内容に間違いがないか確認し、送付用封筒(※個人番号カード交付申請書とともにお送りしています)に入れて郵送してください。

※市内の郵便局でも市役所と同様にマイナンバーカードの申請手続きができます。

問合せ 市民課 TEL 69-2138 FAX 65-6338

窓口での申請サポート

- STEP 1** ご本人が市民課または各地域市民センターに下記の必要書類を持ってお越しください。15歳未満の方および成年被後見人の方は、法定代理人(親権者、成年後見人等)と一緒に来庁してください。
- STEP 2** 窓口で申請書に記入いただきます。
- STEP 3** 職員が顔写真を撮影します。

必要書類

- ①本人確認書類(顔写真付のものなら1点、顔写真付でないものなら2点)
- ②個人番号カード交付申請書
個人番号カード交付申請書がお手元がない場合は、市民課または土山・甲賀・甲南・信楽の各地域市民センターで再発行します。また、お電話でご依頼いただければ、本人宛に転送不要の郵便で住所地に送付します。

※出張申請サポート実施中!
出張サポート 詳しくは→



地域経済応援クーポン券のご利用は1月31日まで ～クーポン券を利用して地元のお店を応援!～

市内全世帯にお配りした地域経済応援クーポン券は、もうご利用いただきましたか。

このクーポン券は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域経済の回復を目的として、市内に本店がある店舗等に限定してご利用いただけます。

ご利用いただくことで地元の店舗等の支援となることから、利用期限に関わらずできるだけお早めにご利用ください。

問合せ 商工労政課 新産業振興係
TEL 69-2187 FAX 63-4087



利用期限 1月31日(月)
利用方法 税込1,000円の買い物ごとに500円クーポンを1枚利用できます。



↑取扱店舗一覧

朝宮小学校のピアノが新しい音色を奏でる

朝宮小学校にスターエンジニアリング株式会社代表取締役の和田英幸様からグランドピアノを寄贈いただきました。和田様は朝宮小学校の卒業生で、「小学生から本物の音に親しんでほしい」というご厚意から実現したものです。

昨年11月12日のグランドピアノお披露目式では、岩永市長から感謝状が贈呈されました。和田様からは、「人と出会ったらあいさつ」「何かしてもらったらありがとう」「人に分けてあげる思いやり」の3つのことを大切にしてください、と児童へメッセージが送られました。

また、児童は、「朝宮の唄」と寄贈いただいたピアノの伴奏で「花は咲く」の歌を、お礼の気持ちをこめて披露しました。



▲ピアノを寄贈された和田様 ▲寄贈されたグランドピアノ

問合せ 学校教育課 学務係
TEL 69-2243 FAX 69-2293

スマートフォン等利用講習会

総務省の「デジタル活用支援事業」により、甲賀市内でスマートフォンの講習会が行われます。予約申込は事業実施団体の電話予約番号までお問合せください(事前予約制・先着)。

事業実施団体:あいコムこうか(予約:0120-00-6560)			事業実施団体:株式会社NTTドコモ(予約:0120-779-056)		
日付	時間	実施講座	日付	時間	実施講座
1月13日	9時00分~12時00分	電源の入れ方、ボタン操作等	1月7日	10時30分~11時30分	マイナンバーカードの申請方法(※1)
		電話のかけ方、カメラの使い方 地図アプリの使い方	1月27日	13時00分~14時00分	マイナポータル活用法(※2)
1月20日	13時00分~17時00分	LINEなどSNSの使い方	1月11日	10時30分~11時30分	マイナンバーカードの申請方法(※1)
		マイナンバーカードの申請方法	13時00分~14時00分	マイナポータル活用法(※3)	
		その他相談会	15時30分~16時30分	医療機関におけるオンライン予約・診療(※4)	

該当の講座については、以下を持参ください
 (※1)スマートフォン・個人番号カード交付申請書(QRコード付)
 (※2)マイナポータルアプリに対応しているスマートフォン・マイナンバーカード・利用者証明用電子証明書のパスワード(数字4桁)
 (※3)マイナンバーカードを既にお持ちの方・キャッシュレス決済サービスをご利用中の方
 ※21年4月末までにマイナンバーカード申込済の方限定
 (※4)CLINICS(クリニック)アプリ対応スマートフォン・健康保険証・クレジットカード
 ※スマートフォンをお持ちの方

会計年度任用職員の募集

令和4年度採用の会計年度任用職員を募集します。職種ごとに順次募集しますので、希望される場合はホームページ等をご確認ください。

任用期間 令和4年4月1日~令和5年3月31日

募集 1月4日(火)以降、随時更新します。

募集予定の職種 (フルタイム) 保育士・幼稚園教諭、家庭相談員、心理士、児童発達支援センター指導員、看護師、介護福祉士(パートタイム) 事務員、保育士・幼稚園教諭、管理栄養士、母語支援員、看護師※勤務時間や勤務場所などの詳細は、職種によって異なります。市ホームページやハローワークでご確認ください。

市ホームページ➔



問合せ 人事課 TEL 69-2122 FAX 63-4086

生活の困りごとをいっしょに考えます

ひとりで悩まずに、まずはご相談ください

生活支援窓口

TEL 69-2158

(受付時間) 8時30分~17時15分(土日祝日・年末年始は休み)

生活支援課に開設している「生活支援窓口」では、生活に不安を抱えている方の相談を受け付けています。ひとりで悩まず、複雑・深刻化する前に、来所または電話で気軽に相談してください。来所が難しい場合は、相談支援員が訪問します。

こんなことで困っていませんか

- 働く意欲はあるけれど、自信がない
- 家賃が払えず、部屋を出なければならない
- 家計のやりくりができない
- 自宅にひきこもりがちな家族がいて、将来が心配

まずは、生活支援窓口へ

相談支援員が困りごとや悩みごとに寄り添ってどうしたらよいか一緒に考えていきます。

①困りごとや不安をお話ください

②相談内容を整理し、適切な対応方法を検討します
相談の内容によって、必要な情報の提供や適切に対応できる他の専門機関につなげます。

③生活の状況と課題を一緒に整理します

④自立のための解決策(プラン)を一緒に考えます

⑤解決に向けた支援を行います
支援プランに基づいて支援します。

⑥継続した支援を行います
定期的に連絡を取り、必要な支援を継続します。
困りごとが解決した後も安定した生活ができるようサポートします。

生活の困りごとの解決に向けて、状況に応じた支援メニュー

住居確保給付金の支給

離職や、やむを得ない休業等で収入が離職等と同程度にある方で住居を失った方、失うおそれの高い方に就職に向けた活動を条件に期限付きで家賃相当額を支給します。(所得等要件があります)

家計改善支援事業

家計状況と課題を把握し、自ら家計管理できるように、計画の作成や関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、家計の改善を支援します。

就労準備支援事業

ひきこもりなどで直ちに就労が難しい方に就労に向けた支援や就労体験等の提供を行います。

子どもの学習支援事業

学習の支援をはじめ、生活習慣を身につけることや居場所づくりなどの必要な支援を行います。

一時生活支援事業

住まいを持たない方に対し、一定期間宿泊場所を提供します。(所得等要件があります)



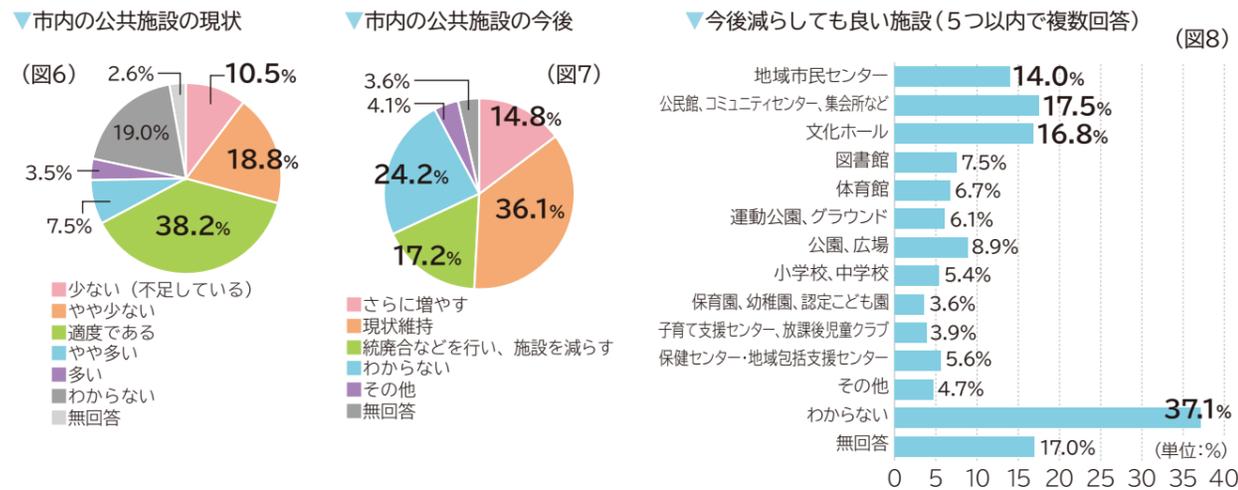
問合せ 生活支援課 生活支援係
TEL 69-2158 FAX 63-4085

公共施設のあり方はさらなる検討が必要

公共施設の現状については、「適度である」(38.2%)が最も多く、次いで「やや少ない」(18.8%)、「少ない(不足している)」(10.5%)となっています。(図6)

公共施設の今後については、「現状維持」(36.1%)が最も多く、「増やす」が14.8%、「減らす」が17.2%、「わからない」は24.2%となっています。(図7)

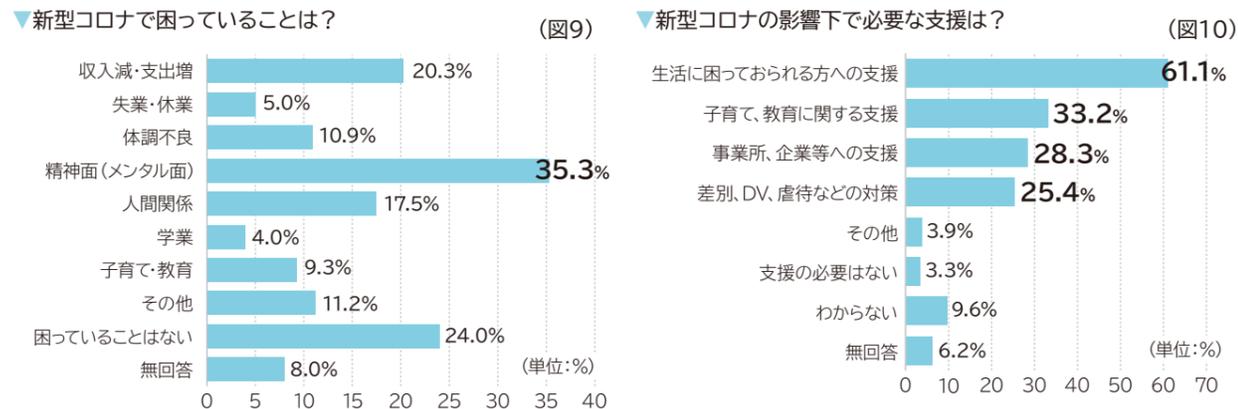
今後減らしても良いと思う施設は、「公民館、コミュニティセンター、集会所など」(17.5%)が最も多く、次いで「文化ホール」(16.8%)、「地域市民センター」(14.0%)となっていますが、「わからない」と回答されている方が37.1%と最も多くの割合を占めており、今後の公共施設のあり方については、さらなる検討が必要となります。(図8)



コロナで受けた影響、必要な支援は

新型コロナウイルス感染症で困っていることは、全体および世代別では「精神面(メンタル面)」(35.3%)が最も多くなっています。(図9) 職業別では、自営業で「収入減・支出増」(56.4%)が、また学生で「学業」(57.7%)が最も多くなっています。

また、必要な支援は、「生活に困っておられる方への支援」(61.1%)が最も多く、次いで「子育て、教育に関する支援」(33.2%)、「事業所、企業等への支援」(28.3%)、「差別、DV、虐待などの対策」(25.4%)となっています。(図10)



小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しているため、百分比の合計値が100.0%にならない場合があります。

問合せ 秘書広報課 広報広聴係
TEL 69-2101 FAX 63-4619

市民の皆様からいただいたご意見や評価を公表します ～第5回 市政に関する意識調査の結果～

市では、今後の市政運営の基礎資料として活用するため、市政についての意識調査を毎年実施しています。今回は3,000人の方にお申し込み、1,288人(回答率42.9%)の方からご回答をいただきました。

ご協力をいただきました皆様、お忙しい中ご回答いただきありがとうございます。

今回の調査結果について、その一部をお知らせします。

なお、全ての結果をまとめた調査報告書につきましては、市ホームページ、または地域市民センターおよび図書館で閲覧いただけます。

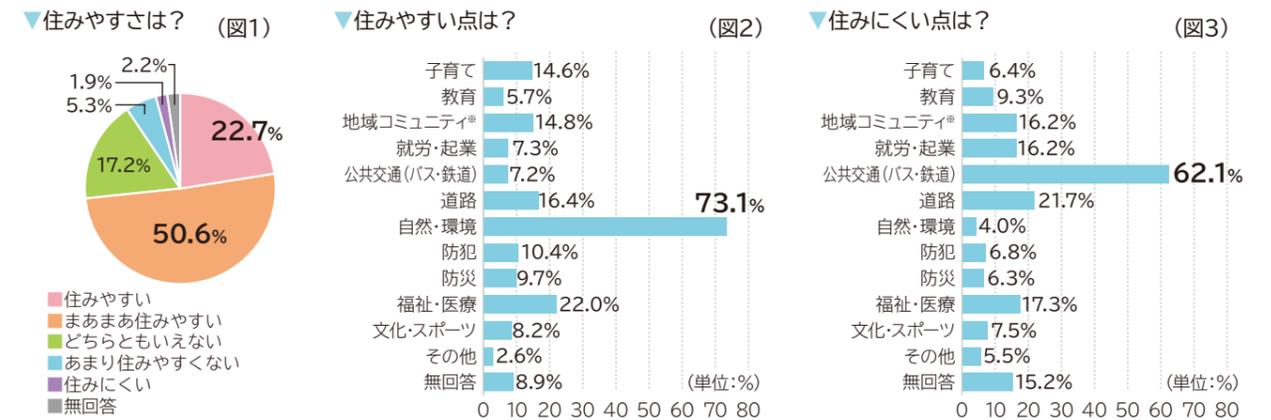
調査対象 市内在住の個人3,000人
調査期間 令和3年7月20日(火)～令和3年8月9日(月)
調査方法 郵送配布・郵送回収またはインターネット回答
調査項目 ●市民意識
(住みやすさ、幸福度、定住意向、市政への関心等)
●公共施設(公共施設の現状や今後のあり方について)
●情報発信(市の情報の入手状況、広報紙の配布方法)
●新型コロナウイルス感染症関連
(困っていること、必要な支援)

市ホームページ

住みやすさは「自然」、住みにくさは「公共交通」

甲賀市の住みやすさを尋ねました。「住みやすい」(22.7%)と、「まあまあ住みやすい」(50.6%)と感じられている方の合計は73.3%でした。(図1)

住みやすい点は、「自然・環境」が突出して多い結果でした。(図2) 一方、住みにくい点は、昨年度までの結果と同じく「公共交通(バス・鉄道)」が突出して多い結果となっており、これは滋賀県世論調査でも同様の結果となっています。(図3)

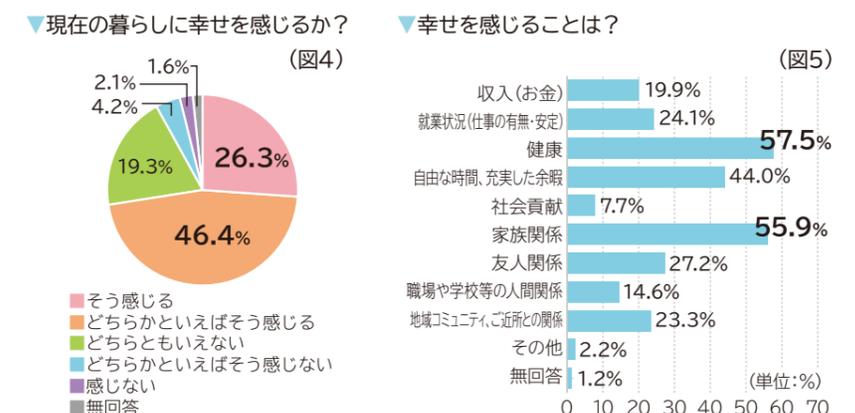


※区・自治会・自治振興会など

「健康」と「家族関係」が幸福度のバロメーター

現在の暮らしに幸せを感じるかについては、「そう感じる」(26.3%)と「どちらかといえばそう感じる」(46.4%)と回答された方の合計は72.7%でした。(図4)

幸せを感じることは「健康」が57.5%、「家族関係」が55.9%、「自由な時間、充実した余暇」44.0%で、世代別では、60歳以上で「健康」が、50歳以下では「家族関係」が1位となっています。(図5)





滋賀短期大学附属高校 2年 徳田青泉さん

滋賀県栄養士会が主催する「お弁当コンテスト 2021 ～米と野菜たっぷり!滋賀 PR 弁当～」で、県内の中高生・一般合わせて641名の応募の中から見事最優秀賞を受賞された滋賀短期大学附属高校生活デザイン科2年の徳田青泉さん(土山町在住)にお話を伺いました。



滋賀県お弁当コンテスト最優秀賞

初物の水口かんぴょうを使ったかんぴょう巻きと季節が夏だったので傷みにくくあっさり食べられるようにミニトマトをマリネに

特にこだわったところは?

「米と野菜たっぷり!滋賀PR弁当」という募集テーマに合わせ、水口かんぴょう、杉谷ナス、永源寺の赤こんにゃく、近江牛、自宅の畑で収穫したトマトなど地元の食材をたっぷり使うことにしました。いつもおいしいご飯を作ってくれ、家族のために頑張ってくれていてお父さんへ感謝の気持ちを込めて作りました。



▲『近江ぎゆ〜ぎゆ〜弁当』

応募したきっかけは? 高校で調理や保育の勉強をしていて、学校の夏休みの課題だったこともあり応募することにしました。

どのようなお弁当ですか?

次回のコンテストで2連覇をめざすことが今の目標です。将来はパティシエになりたいと思っています。甲賀市には今回使った水口のかんぴょうの他に、お茶、お米などたくさんの特産品があるので、それらを活かした「おいしくて体にやさしい、みんなが幸せになれる」お菓子を作り、自分のお店を開けるように頑張ります。

三重県伊賀市、滋賀県甲賀市、三重県亀山市の3市の魅力を体感できる「いこか」連携イベントを開催しました!



いこかの鉄道遺産群を巡るウォーキング

昨年11月6日(土)、鉄道開業当初の面影を色濃く残す3市の鉄道遺産群を巡るウォーキングイベントを開催し、21人の参加がありました。



昼食には3市の地元食材などを使ったオリジナルの「いこか弁当」を食べるなど楽しい時間を過ごしました。



3市境界の三国岳へいこか! トレイル

昨年11月7日(日)、登山を楽しみながら、山々の自然に親しんでもらおうと、3市の境界にある三国岳に登るトレイルイベントを開催し、3市から32人が参加されました。



参加者は、見晴らしの良い景色が広がる油日岳や三国岳の山頂で写真撮影をするなど、澄み渡る秋晴れの下の山登りを満喫されていました。



いこかの問合せ先 伊賀市広聴広報課 TEL0595-22-9636 甲賀市秘書広報課 TEL0748-69-2101 亀山市政策課広報秘書グループ TEL0595-84-5021

相談コーナー 1月15日~2月14日

相談は無料ですので、お気軽にお越しください。*印のある相談は市内在住の方のみが対象です。

掲載している催し等は、昨年12月15日時点の情報であり、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期している場合があります。

相談内容/問合せ先	開催日	時間	場所/備考
人権なんでも相談* 人権擁護委員が相談に応じます。*申込不要 問 大津地方務局 甲賀支局総務係 TEL 62-1828/FAX 62-1748 法務局職員による人権相談もご利用ください。 (相談電話 62-1482/平日8時30分~17時15分)	2月 1日(火) 2月 2日(水) 2月 7日(月) 2月10日(木) 2月10日(木)	13時30分~16時	甲南公民館(忍の里プラザ) 甲賀地域市民センター 土土地域市民センター 水口社会福祉センター 信楽開発センター
結婚相談(婚活支援) 結婚相談員が相談に応じます。*申込不要 持ち物/顔・全身が写った写真1枚 問 政策推進課 TEL 69-2105/FAX 63-4554	1月15日(土) 2月 5日(土)	13時~16時	まちづくり活動センター「まる一む」
生活・仕事の相談(生活支援窓口)* 生活の不安や仕事などの心配に関する相談に応じます。 *申込不要 対応者/相談支援員、就労支援員 問 生活支援課 生活支援係 TEL 69-2158/FAX 63-4085	毎週月~金曜日(祝日を除く)	8時30分~17時15分	市役所 生活支援課 生活支援窓口
就職氷河期世代相談 就職氷河期世代(35歳~54歳)の方の活躍を応援します! 就職氷河期世代の方の就職相談窓口です。非正規雇用から正規雇用への転換を考えておられる方への就活支援を行います。 *予約制です。 対応者/就職氷河期世代支援員 問 商工労政課 商工労政係 TEL 69-2188/FAX 63-4087	毎週火曜日 相談予約時間 10時、11時、13時、14時、15時	10時~16時	市役所 4階 商工労政課
行政相談 医療保険・年金・雇用・道路のことなどへの相談・意見などを受け付けます。*申込不要 対応者/行政相談委員(総務省委嘱) 問 滋賀行政監視行政相談センター TEL 077-523-1100	1月19日(水) 1月21日(金) 2月 7日(月) 2月 7日(月) 2月10日(木)	13時30分~15時30分	信楽開発センター 甲南情報交流センター(忍の里プラザ) 水口社会福祉センター 土土地域市民センター かふか生涯学習館
消費生活相談 消費生活における契約や商品などに関する相談に応じます。 滋賀県消費者センターにお繋ぎすることがあります。 対応者/消費生活相談員 問 消費生活センター TEL 69-2147/消費者ホットライン TEL 局番なしの188	毎週月~金曜日(祝日を除く)	9時~17時	市役所 1階 消費生活センター
年金相談 相談員/草津年金事務所職員 ※要予約・先着順 問 草津年金事務所 TEL 077-567-1311(予約専用)/ FAX 077-562-9638(予約専用)	1月13日(木) *隔月開催	10時~15時	水口社会福祉センター 2階 中会議室
税務相談 税理士が、税務相談に応じます。 定員/先着6人(1人30分) ※要予約 問 公益社団法人水口納税協会 TEL 62-1151/FAX 63-0173	2月 9日(水)	13時30分~16時30分(受付16時まで)	水口納税協会 3階 会議室
学齢期相談 学齢期(小学生~高校生頃)のお子さん、保護者、ご家族の相談窓口です。学校のこと、生活のこと、子育てのこと、一緒に考えましょう。 対応者/学齢期相談員 問 子育て政策課 子育て政策係 TEL 69-2176/FAX 69-2298	毎週月・火・木曜日(祝日を除く)	8時30分~17時15分	市役所 2階 子育て政策課 電話相談、子育てコンシェルジュお問い合わせフォームからの相談も可能です。
育ちと学びの相談* 発達やこころの悩みなどの相談 ※電話・FAXで相談の予約をしてください。 対象/おおむね4歳以上の幼児、小・中・高校生~青年期の方(25歳ごろまで) *おおむね4歳までのお子さんの相談はすこやか支援課(Tel 69-2169)にお問い合わせください。 問 発達支援課 TEL 69-2178/FAX 69-2298 (受付時間 9時~17時)			園や学校、市役所など
青少年悩みごと相談* 不登校、いじめ、非行、不良行為、交友関係、就労・就学などの相談 ※月曜日~金曜日(祝日、年末年始を除く)の9時~16時、電話・Eメールでも相談に応じます。			問 少年センター(水口中央公民館別館2階) TEL 62-6010/FAX 63-3977 Eメール: k-syonen@city.koka.lg.jp



元気なまちかど



思い出は明日への生きる力

認知症の予防や進行を遅らせることに一定の効果があると言われる「地域回想法」を学ぼうと市民活動団体山内エコクラブ主催での研修会が昨年11月23日(火・祝)にかふか生涯学習館で行われました。

地域でのサロンや介護に従事する方々が参加され、実施の方法やその効果などについて学びました。

地域回想法とは、過去のことを思い出しながら、みんなで語り合い楽しい時間を過ごすことで脳が活性化され、生きる活力を促そうとするものです。

脳外科医の長谷川健さんによるオンライン講演と質疑の後、甲南ふれあいの館に所蔵された民具を使って行われたワークショップでは、「昔の教科書は有償だった」「洗濯桶にはお風呂の残り湯を使った」など、各テーブルでは昔の思い出や苦労話などを交えた話がはずんでいました。

今後市内にも「地域回想法」を広げていくということで、甲賀市がより健康で元気なまちになれば良いですね。



昔の道具を前に使い方や思い出などを回想する参加者



全国中学校駅伝競走大会へ

県代表として市内から3校が出場されました。生徒の皆さんのこれからのますますのご活躍に期待しています。

県大会2連覇!

- 甲南中学校(男子) 県大会1位 12年ぶり2回目
「一人ひとりがベストをつくします!」
- 水口中学校(男子) 県大会2位 10年ぶり11回目
「県大会での悔しさをバネに上位をめざします!」
- 水口東中学校(女子) 県大会2位 初出場
「自分たちの走りに自信をもって大舞台に挑みます!」

▼甲南中学校男子チーム



▲水口東中学校女子チーム



▲水口中学校男子チーム

甲賀忍者『多羅尾光俊』参上!

独特の技法で戦国武将などを迫力ある墨絵で表現される墨絵師・御歌頭氏によるライブパフォーマンスが、昨年11月27日に観光インフォメーションセンター「甲賀流リアル忍者館」で催されました。

この催しは甲賀流リアル忍者館開館1周年記念イベントとして開催され、漫画のキャラクターである甲賀忍者「多羅尾光俊」と伊賀忍者「百地丹波」が、音楽に合わせ描かれていく様子に、市内外から訪れた来場者は魅了されました。

作品は、甲賀流リアル忍者館と市役所で展示する予定です。ご来場(来庁)の際はぜひご覧ください。



引き込まれる墨絵の描写

墨絵師の御歌頭さんと完成した作品



ちびっこ忍者 免許皆伝!

観光インフォメーションセンター「甲賀流リアル忍者館」の1周年記念イベントのひとつ「甲賀流ちびっこ忍者教室」が昨年11月13日に行われました。

この日は3回の開催で合計28人のちびっこが忍者になるべく修行しました。

講師のマスター・オブ・ニンジャ髙丸さんから、ほんとうの忍者の姿や忍者としての心構えなどを学んだ後、音を立てずに歩く方法や石になり身を隠す術、棒手裏剣投げなどをこなし、28人全員が認定証を渡され、免許皆伝となりました。

本物の忍者修行を体験し、少しくましく成長したちびっこ忍者はこれからも甲賀市のために任務を遂行してくれることでしょう。

本物の忍者について話をするマスター・オブ・ニンジャの髙丸さん



修行中のちびっこ忍者



折り紙手裏剣展示数でギネス認定!

全世界に甲賀市の名が刻まれました。ケーブルテレビ「あいコムこうか」創立10周年を記念し行われた折り紙手裏剣展示数のギネスへの挑戦。この日展示された数はなんと3万8,105個で、見事にギネス新記録を達成しました。

折り紙手裏剣にご協力いただきました皆さん、本当にありがとうございました。

めざせ! 1万個として始まったこの取り組みは、目標数を大きく上回り、オール甲賀の力を改めて感じさせてくれるものでした。

忍者の里としての甲賀市、また活気あるまちを全世界にアピールすることとなりました。

ギネス認定を喜ぶ会場の皆さん

